

「挑戦への一歩踏み出したい」

私たちは、車いすを使っていらっしゃる方のお話を聞きました。菊鹿中学校のお話に来られるようになって、7年目になるそうです。

私たちは事前にいろいろなことを学びました。その方は多くの詩を作っておられ、最も私の心に残った作品は「みんな同じ」という題です。その詩には「みんなと同じと思いたい」という言葉がありました。私は、その言葉を通して、その方がどんなことを伝えたいのか深く考えてみました。

そして、お話を聞きました。その方は、私が思っていた以上に笑顔が素敵でした。お話を聞いていると、いろいろなことに挑戦されていて本当にすごいと思いました。私は失敗するんじゃないかと不安で、最初から諦めたり、逃げたりしたことがありました。でも、そんな私とは正反対な考えで、どんどんと挑戦されていました。そんな姿が、私にはとても輝いて見えました。

私もこれからは最初からできないと考えずに、まずはやってみるという一歩を踏み出していこうと思います。